

佛教大学広報誌

B-ism

NO.9

佛教大学

B-ism
NO.9

発行日
2014年(平成26年)12月18日

発行者
山極 伸之

編集者
広報委員会

編集・発行
佛教大学広報課
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL 075-491-2141(代表)
www.bukkyo-u.ac.jp/

撮影場所 紫野キャンパス

2 巻頭特集 | スペシャル鼎談
最近、本を読んでいますか？

10 B・I・I 研究報告

保健医療技術学部 看護学科
田野中 恭子 講師

14 輝き Close Up 活躍する学生たち

16 四条センター 開設30周年

6 「密着！貝セ」教員・研究紹介
歴史学部 歴史学科
貝英幸 教授

12 クラブ・サークル見聞録

ジャズ倶楽部、少林寺拳法部

18 hot TOPICS 大学の動向

8 学生編集室の窓
就活の不安解決し隊

13 Favorite「先生のお気に入り」

社会学部公共政策学科 高橋伸一教授
「世界平和大会代表のバッジ」

22 B-Information みんなの掲示板

謎解き、ロマン、孤独、共通理解。

最近、本を読んでいますか？



佛敎大学附属図書館長
谷口浩司 教授 | 司会・進行

推理作家
鍋木蓮 KABURAGI Ren

株式会社大垣書店 取締役
人事部 部長兼企画開発部長
平野篤 HIRANO Atsushi

今回の鼎談企画のテーマは、ずばり「本」。附属図書館長を務める谷口浩司教授が、本学OBで推理作家の鍋木蓮氏と、本学に支店を構える大垣書店の平野篤取締役を迎え、本の魅力、若者の活字離れの考え方、おすすめの本などについて、熱い意見を交わした。(文中敬称略)

図書館での「迷い箸」が滋養になる

谷口 鍋木さんが作家をめざすきっかけとなったのは、小学生時代に読んだ江戸川乱歩だと伺ったのですが？

鍋木 「少年探偵団シリーズ」に始まり、理解できないながらも大人向けの文庫を手にして、謎を解くドキドキ感と、読者に語りかけてくる乱歩独特の講談調に夢中になりました。ただ、母からは「子供には早いのでは」と心配されまして、代わりに松本清張の小説を買ってきてくれたんです。

こちらの方が難しかったのですが、乱歩とは違う、修飾句を極力排した淡々と

た文体に引かれました。耽美でロマンチズムあふれる乱歩、現実的で写実的な清張。二人は私の作家としての原点です。乱歩などを読んでみると、嫌なことが忘れられ、現実世界や日常から解き放たれた気分になるんですね。本の魅力はそこにあると思っています。

谷口 小学生で清張とはすごいですね。

大垣書店さんの支店第一号は、本学にある店舗だと伺っています。平野さんから開店の経緯をお聞かせください。

平野 当時の学長さんと弊社の先代社長が懇意で、1972年に開店に至りました。当初は5坪ほどの敷

地で、テキストを中心に販売していましたが、やがて一般の書籍も置くようになりました。単にベストセラーだけを置くようなことはせず、大学内の書店としての専門性を重視し、運営させていきたいと思います。

谷口 専門書のオーダーにも迅速に対応していただけなので、とても助かっています。

さて、私は図書館長として学生に本や図書館の魅力を伝える役割を担っています。仏教関連はもちろんです。歴史、社会、医療に至るまで貴重な文献資料が数多く揃っていると自負していますし、最先端のウェブシステムへの導入など、国内外に誇れる環境整備も進めています。しかし、いまだに図書館を「堅苦しくて入りにくい」と感じる学生が少なくないようです。

鍋木 図書館の魅力は、「すぐに答えが見いだせない」という点です。例えば調べ

ものをする場合、私が学生の頃には今のような検索システムはなかったので、本の選択を誤り、結果的に無関係な専門書を読んできました。経験を何度もしました。でも、それは決して無駄な時間ではなく、新しい発想が生まれる起点になり、情報を取捨選択する訓練になっていた。食事というところの「迷い箸」。たくさんある本の中から迷いながら探すという行為は、必ず自分身の滋養になります。どんどん図書館で迷い箸をして欲しいですね。

紙の質感は代えがたいもの

谷口 私たちは、学生の生きる力になるような本、「本物(ホンモノ)」を置き、「本物」に出会える刺激的な場、さらに課題を発見する場として、学生が能動的に利用してくれる図書館をめざしています。しかし、情報が

氾濫し、本当に価値あるものが見つけにくい現代にあっては、学生に対して「本物」を発信する責任も負っていると考えています。

平野 古典の紹介を進めてはどうでしょうか。百年以上読み継がれている本は、ものすごく力のある本、「本物」です。資本の論理の上になり立つ書店ですが、私は社員に対して「99冊は売れるものを置いてくれ、でも、1冊は君の魂で選べ」と言っています。売る側も、その1冊の「本物」を提供していかなければならないと思っています。

谷口 ところでお二人は、電子書籍についてはどのような認識をお持ちですか？

平野 私たちは「紙」対「電子」というような、二元論的な考え方はしません。両方が存在していくでしょう。よく人から「これからは電子書籍の時代ではないのか？」と言われますが、紙の本は千年を超えて人類の



谷口 浩司(たにくち・ひろし)

佛教学部附属図書館長・社会学部公共政策学科教授。1945年、中国河北省生まれ。同志社大学大学院文学研究科修了。専門は、西陣や室町など京都の歴史的街区の暮らしと産業について。著書に「増補版 町内会の研究」(共著・御茶の水書房2013年)、「マンション管理評価読本」(編著・学芸出版社2012年)、「京阪神都市圏の重層的なりたち」(共著・昭和堂2008年)など。2010年より佛教学部附属図書館の館長を務めている。



読者は作者の愚痴を聞きた
す。必要があると感じてい
ます。
谷口 鈴木さんには本学で、
小説の創作方法などについ
て講義(※)をしていただ
いていますね。
鈴木 最初は精読の必要性
を説き、その後は、創作の
理論の解説をしながら、ひ
たすら書いてもらいます。
気になるのは「最低」や「最
悪」、「辛い」という言葉を
本質的な意味を考えずに簡
単に使う点。また、説明し
すぎたり、主人公に書き手
の心境を吐露させるきらい
があります。言葉を理解し、

読者は作者の愚痴を聞きた
す。必要があると感じてい
ます。
谷口 鈴木さんには本学で、
小説の創作方法などについ
て講義(※)をしていただ
いていますね。
鈴木 最初は精読の必要性
を説き、その後は、創作の
理論の解説をしながら、ひ
たすら書いてもらいます。
気になるのは「最低」や「最
悪」、「辛い」という言葉を
本質的な意味を考えずに簡
単に使う点。また、説明し
すぎたり、主人公に書き手
の心境を吐露させるきらい
があります。言葉を理解し、

手がかかりや力になります。
平野 やはり古典ですね。
古い本でも初めて読む本は
新鮮な驚きを与えてくれる。
「出会ったときが新刊」なん
です。長く読まれている本
は足腰が強いというか、言
葉に対して厳格です。現代
で言えば、医師の中村哲さ
んがアフガニスタンでの取
り組みを著した本は読まれ
るといいな。人とつながる

いのではないとわかると、
ようやく描写ができるよう
になってきます。
**出会ったときが新刊
古典のすすめ**
谷口 最後に学生に読書に
関するアドバイスを、推薦
する本などあれば教えてい
ただけますか？ 私は社会
系学部の教員という立場か
ら、あえて新書を薦めます。
社会や経済、文化のさまざ
まな領域で絶えず時代を捉
える良質の新書は、同時代
を追究する上で少なからず
手がかかりや力になります。

醜悪な部分も含めて人間の
本質が描かれていますので、
ぜひ、精読に挑戦してもら
いたいですね。
谷口 図書館としても大学
としても、お二人のご意見
を参考にさせていただきな
がら「本物」の本を、学生
に提供していきたいと思っ
ています。本日は、ありがとう
ございました。

ていくということの本質が、
きっちり書かれています。
鈴木 古典では世阿弥でし
ょうか。演劇論ですが、物
書きとしての構え、生きて
いく上での構えなど学ぶべ
き点は多い。文章力を磨く
なら村田喜代子さんの作品
特に『ゆうじょう』ですね。
そして、トルストイの『ア
ンナ・カレーニナ』。私の名
刺の裏面には自作への気構
えとして「幸福な家庭はど
れも似通っているが、不幸
な家庭にはそれぞれ物語(ミ
ステリー)がある」と、冒
頭部分の意識を記していま
す。長編ですが読みやすい。

※文学部日本文学科の正課科目「キャリアプログラム(文芸創作系)」。

佛教学部附属図書館「成徳常照館」(紫野キャンパス)

1997年4月竣工。地上5階、地下2階建てで、図書99万冊、
12,000タイトルの学術雑誌が収蔵されています。閲覧席数
は1,000席。2~4階にパソコンを備えた研究個室、2階には

成徳常照館という名前は、「書物をひもとく者が努力し
て、立派な人格者となり、智慧の光をいつも照らすように」
という願いが込められています。

マルチメディア学習室、3階には少人数で利
用できるグループ学習室を配置し、各階に蔵
書検索端末を設置しています。また、地上5階
には学術・文化の催しに幅広く活用できる多
目的ホール(常照ホール)を有しています。

《蔵書数 ※大学全体》		2014年5月1日現在	
内国書	770,289冊	内国書	8,832種
外国書	220,066冊	外国書	3,388種
計	990,355冊	計	12,220種



B-ism

2014
December



鈴木 運(かぶらぎ・れん)

1961年、京都市生まれ。佛教学部国文学科卒
業後、塾講師、教材出版社、広告代理店勤務などを経
て、1992年にフリーのコピーライターとして独立。そ
のかたわら作家を目指し、40歳過ぎに本格推理小説を
発表。2004年、『黒い鶴』で第1回立教池袋ふるう文
芸賞、2006年、シベリア抑留を描いた『東京ダモイ』で
第52回江戸川乱歩賞を受賞。近書に『京都西陣シア
ハウス憎まれ天使・有村志穂』『殺意の産声』など。
2012年から本学日本文学科の「キャリアプログラム
(文芸創作系)」で学生の指導にもあたっている。



幅広い読者層に人気の
鈴木作品の数々

歴史に刻み込まれたもの。
簡単になくなるはありますがあり
ません。
鈴木 私も読者の選択に委
ねていますが、紙の本は、
書き換えや消去が容易な電
子書籍とは異なり、誤った
表現でも百年残ってしまう
可能性がある。その違いは
作品への覚悟、質に影響す
るでしょう。質量、質感と
いう捉え方は重要で、東日
本大震災で被災した子供が、
好きな絵本を胸の上に置い
たら怖がらずに眠れたとい
う報道がありました。これ

はデジタルではなしえない
ことです。
**言葉への理解力と
精読が重要**
谷口 若者の活字離れが叫
ばれています。彼らと
本、読書との関係につい
てはどのような認識をお
持ちですか？
鈴木 精読をした経験が少
ないのかも知れませんね。
あらずしを知っているだけ
で、その本を理解したつも
りになっているように感じ
ます。精読とは、完全な孤
独に陥るとのこと。本の
中で誰とも共有できない孤
独感を味わう。そうすれば
一人で考える力が身につ
きますし、真の友情や絆が理
解できるようにもなる。そ
う考えています。
平野 入社面接で『坊っ
ちゃん』だけを何度も読んで
いる学生さんに会い、本に
対する姿勢に感動したこと
があります。彼のように精

読するためには、言葉に対
する理解力が必要です。若
い人が昔の生活習慣や風俗
を知らないために古典落語
で笑えないのと同様に、自
分の知らない言葉で構成さ
れている本は、もはや本と
いう認識がないのでは？
自分の理解できるものしか
許容できないという人が増
えるほど、本が生み出す文
化を閉ざす結果になる。あ
る人が「読書は、文化的公
共圏を持つことにつながる」
と言いましたが、読書がで
きなくなると、人間が基本
的に有している共通理解が

崩壊しかねません。しかし
一方では、私たちが、共通
理解を得られる環境を、若
者から奪うようなことをし
ていたのではないかと、反
省するところもある。書店
人、大人があらためて発信

平野 篤(ひらの・あつし)

株式会社大垣書店 取締役人事部長兼企画開発部
長。1956年京都市生まれ。同志社大学法学部卒業。
1978年大垣書店入社、西友山科店にて勤務。3ヶ月
後、山科店の店長に就任。1988年に本店店長になる
のと同時に、取締役営業部長に就任。2004年より現
職。企画開発部では出版事業等を担当している。



ある日の
貝ゼミ

草稿に向けて、
スパート!

草稿着手に向け、最後の発表となった3名のゼミ生。研究テーマとその概要、先行研究、章立て、参考文献を明示したレジュメを用意し臨んだ。1人10分ほどのプレゼンテーションの後、貝先生が良かった点、改善すべき点を的確にアドバイスしていく。「嘉吉の徳政一揆に多くの民衆が参加した背景とその目的」を主題にするゼミ生に対しては、「蜂起した人々が組織化されていたという前提に立つのは、無理が出てくるのではないか」と指摘。また、室町幕府で権勢をふるった細川氏について論を進めるゼミ生には、タイトルに「備中における」と付記した点を「地域を絞ったことで具体性が増した」と評価する一方で、「その分、もう少し骨子をシンプルにできるのでは」と助言。戦国大名の毛利氏と身内である吉川・小早川両氏との関係性を2回生の頃から追うゼミ生の「毛利を補佐する立場の両氏が、事実上毛利家を支配していた」という主張には「両氏の権限と役割が、どのような過程を経て確立されてきたのかを考える必要がある」と、今後の指針を与えた。3人は論文完成に向け、気を引き締めている様子だった。



利氏の話が出ていました
が、当主の元就が形成して
いる政治組織を考えなければ
ならない」。武將を取り
巻くあらゆるものに目を向
けなければ、その功績は見
えてこないのだ。また、卒

論としてまとめるには時間
的に不可能な「大きなテ
マ」を設定してしまうな
ど、開始当初は慣れから
戸惑うことも多い。しか
し、貝先生はアドバイスは
しても、研究テーマそのも
のを提案することは極力し
ない。「失敗してもいい
ので、自分で考えてほし
い。物事を時間と労力を
かけて主張をまとめる、
そのプロセスを知る絶好
の機会ですから」。将来
に役立つ能力が、卒論に
よって養われる。

ゼミ生は貝先生の助言を
受けながら、1年以上かけ
てテーマを絞り、先行研究
を調べ、歴史学にとって最
も大事な史料・原典にあた
り、骨子を組み立て、章立
てを行ってきた。この日配
られた各人のレジュメに
も、これまでの努力の跡が
見える。発表の形態をとる
のは「発表者にとっては、
主張を説明するトレーニン
グに、聴く側は、自分の問
題に置き換えて考えられる
ようになる」から。発表者
の発言や貝先生からの評価
を、皆、自らの論文に生か
してきた。

「もう草稿に入らなけれ
ばならない時期」と、締め
切りを意識するよう促す貝
先生だが、個人的な信条と
しては「卒論はチャレンジ
してほしい」という思いが
ある。「時間を気にした
り、規定の分量を満たすこ
とに躍起になるのではな
く、多少過不足があっても、小さくまとまらず『ど
うしたらこんな結論になる
の?』というくらいの方が
いい」。卒論は大学4年間
の集大成、自分の納得がい
くものにしてほしいのだ。
「学生に対して『この卒論
を書いて面白かったか?』
と尋ねる先生がいらっしゃ
います。首肯できる学生
の論文は研究者にとっても
興味深い」。学生から教え
られることもある。「毎



年、若者の情熱を感じてい
ます。佛大生は皆真面目
で、自分の決めたことをや
りきろうとする」。間に合
うのか? 先生自身が不安に
なることも少なくないが
「研究者として見習うべき
姿勢」と称える。
卒業論文の提出締め切り
日は、12月20日。貝先生は、
ゼミ生たちの情熱とチャレ
ンジ精神に期待している。

Professorial Seminars

情熱とチャレンジ精神が 秀作を作り上げる

歴史学部 歴史学科教授

貝 英幸

10月某日、3限目。十数名のゼミ生たちは緊張の面持ちで、貝英幸先生を待っていた。今日は提出を約2ヵ月後に控えた卒業論文の中間発表の日。貝先生の卒論指導の信条とは、そして、ゼミ生に望むこととは一。



貝 英幸(かい ひでゆき)

1963年山口県生まれ。佛科大学文学部卒業、同大学院文学研究科博士課程満期退学。専門は流通史・対外交渉史・古文書学。主な著書・論文に「中世後期北野門前と内野」(「佛科大学総合研究所紀要」、13年)、「松梅院禅予と宮寺領の回復一所領注文作成を例にして一」(「日次紀事論叢」、岩田書店、10年)、「室町期大蔵経の輸入と外交組織一請求の主体をめぐって一」(「日本仏教と高麗版大蔵経」、10年)。



「誰からする?」。教室
ではこの日、卒論の中間発
表を控える3名のゼミ生
が、発表順を決めかねてい
た。少しの押し問答の末、
平和的な話し合いで順番は
決まり、ほどなくして始業
のチャイム。貝先生が入っ
てきた。「ちょっと緊張し
ているなあ」。第一声は、
カメラも入った取材に、顔
をこわばらせたゼミ生たち
の気持ちをほぐす言葉。笑
いが起きた。
室町時代の流通史や対外
交渉史が専門。近年は京都
の都市化について多角的な

研究活動を行っている貝先
生のゼミは、昨年の春学期
から続いている。ゼミ生も
同じメンバーだ。「現在は
卒論作成を主としている
が、自分がどんなことを研
究したいか、からスタート
しています」。研究の範囲
は13世紀から15世紀の日
本。南北朝、室町、戦国と
呼ばれる時代だ。「私のゼ
ミは織田信長以前、近世史
が専門の渡邊忠司先生の
ゼミが豊臣秀吉以後という
分け方をしています」。
ゼミ生が取り上げるテー
マはさまざまだが、例年偏
りが見られるという。「歴
史学部生は、やはり戦国時
代と幕末に憧れるようです
ね。ドラマやゲームの題材
になることもあって、私の
ゼミでは戦国武將の人氣が
高い」。しかし、武將個人
を取り上げる傾向には苦言
を呈する。「武將一人です
べてを決定していたわけ
ではない。政治であれば家臣
を含めた組織で進めていた
んです。今日の発表でも毛

なうな掌話 第十四



就活の大きな支えになったのは、この「就活ノート」です。

企業の情報、自分よりの就活の仕方などをノートにまとめた。ノートには説明会などで社員の方が話してくれた内容なども書き込みました。説明会に行った企業の試験を受ける際に見返すことで情報の整理ができ、自信を持つことにもつながりました。お世話になった就活ノートは各自が大切に保管しています！



『これが私たちの就活!』

case-1

社会学部 現代社会学科 4 回生

小田 明梨



就職活動はうまくいかないことの連続でした! 「昔からの夢だった出版業界に行きたい!」口にするのは簡単です。いざ就活が始まってみると、書類選考で落ち、面接で落ち、内定をもらえなかった会社は50社以上に及びました。それでも不思議と落ち込まずに頑張ることができたのは、周囲の支えがあったからだと思います。「息抜きも必要」と、私を遊びに連れ出してくれた先輩や友人、悩みを聞いてくださったキャリアアドバイザーの先生。様々な人に支えられて、無事就活を終えることができました。自分が行き詰まった時に頼れる存在は、就活においてとても大切だと思います。

case-2

社会学部 現代社会学科 4 回生

香川 武大



就職活動は特に苦戦することなく終わることができました。理由は、3回生の夏休みから就活をしていたからです。早い時期に多くの業界や企業を知り、セミナーで知識を蓄え、自分なりに「就活ノート」を作って、選考が始まる前に読む本として活用していました。苦労したことは自分のモチベーション管理でした。最初はすべてが刺激的で積極的に行動していましたが、11月頃には慢心してセミナーに参加する回数も減りました。選考では自分の思いを伝えて内定をいただけましたが、就活が始まる12月までの準備期間が大事だと思いました。

編集後記

この記事を作るにあたって一番苦労したことは、集合写真を撮ることでした。4回生ということで学校に来る機会が減っていることもあり、人数を集めることに苦戦しましたが、いい写真が撮れたと思います。文章を書くことにおいては、私自身は頭を抱えることなくスラスラと書くことができました。本当にいろいろな思い出が詰まった就職活動だったので、ほんの少し前のことですが、振り返る良い機会になりました。『これが私たちの就活!』は、2人の活動にずいぶん違いがあり、その差異もまた見どころだと思っています。

●これからの活動内容

ランチミーティングの他、今後は年明けにイベントも行ってこうと考えています。在学生の皆さんの積極的な参加をお待ちしております!

B-ism

2014 December

BUTSUDAI 佛大なう NOW!

リクルート チューターって RT?

就職活動を終えた4回生以上の進路確定期による進路支援活動スタッフのことです。簡単に言えば、後輩の就職活動をサポートする役目といえますか…。学生の就職活動に対する不安を解消していくことを目的に活動しています。 休みの時間を使って「ランチミーティング」を開いています。メンバーが就職活動で経験したことを基に後輩たちにアドバイスしています。 RTは、2006年に活動が始まりました。現在のメンバーは約20名。民間企業への就職だけでなく非営利団体への就職活動や教員採用試験、公務員採用試験など幅広くアドバイスできるようになっています。

ランチミーティングって?

平日12時15分~12時45分、1号館2階の進路就職課内でお昼ご飯を食べながら開いているのが「ランチミーティング」です。ここで、身近な先輩のRTのメンバーが後輩の就職活動の相談に乗っています。

これまで、「現在、何をすべきかわからない」「エントリーとは何?」「筆記試験の対策方法」「自己分析は具体的にどのようにしたらいいのか」など、さまざまな質問に答えてきました。Uターン就職活動を決めたメンバーもいるので、地元での就職を考えている人の相談にも応えられます。RTのメンバーは、就活で不安に思っていることを少しでも解消し、解決できるよう導きたいと思ひ、活動を続けています。しゃべりやすい雰囲気を作って、お待ちしています。

た め に な り ま し た ! RTを利用した後輩の声

●「これからの就活のスケジュールなどをわかりやすく解説してくれました」(文学部 3回生)

●「ひとつの業種にこだわらず視野を広げる大切さを教わりました」(歴史学部 3回生)



「私たち、リクルートチューター(RT)です」

就活の不安解決し隊

出番です!



「まちに、家族支援の輪を広げたい」

精神障害のある親子の問題を実地に追究する

保健医療技術学部看護学科講師

田野中 恭子



タイで生まれた将来の夢

「とても進んでいて、驚いた」。昨年9月に訪れたドイツの精神障害者を取り巻く研究と支援体制は、田野中先生の想像以上に充実していた。「気持ちを入れられ、研究への気持ちを新たにしました」。

人の看護や介護に興味を抱いたのは、大学生の頃。

師とソーシャルワーカーの連携といった生活や家族にも目を向けた支援の重要性を痛感した。

驚きのドイツ訪問

次に着目したのは「精神障害者の親と暮らす子ども」だった。「親が精神疾患を患うと、子どもが精神的に不安定になりやすいと言われるが、実態は不明」。ある会合で高校の先生と話す機会があった。疾患を患う親を気遣い、周囲から理解されずに、誰にも相談できないうまま追い詰められていく子どもの実状を知り、発起した。



田野中 恭子(たのなか きょうこ)
長野県生まれ。京都産業大学外国語学部を卒業後、一般企業に5年間勤務。看護短大卒業後、京都府立医科大学医療技術短期大学部保健学専攻科修了、病院に保健師として勤務。退職後、京都橋大学看護学部助手職を経て2012年より現職。人間科学修士。地域における人々の健康に関する支援や町づくりの推進、精神障害のある親をもつ子どもへの支援に取り組んでいる。主な論文に『統合失調症療養者の親に対する社会的支援—親の語りを通しての一考察—』(立命館大学大学院応用人間科学研究科 修士論文、2011年)、『統合失調症の家族研究の変遷』(立命館人間科学研究、Vol.23、75-89、2011年)など。

他の文化、価値観を知りたいとドイツ語の勉強に励んでいたが、「認知症の祖母や病気がちの母と一緒に暮らす中で、本人はもちろん家族も、誰にも相談できずに行き場のないしんどさを感じていた」。当時は訪問看護や介護は未発達、病院も選べない時代。「本人と家族にとって、病気があっても少しでもゆとりのある

子どもへの支援に対する先行研究を洗い出してみると、日本には少なかったが、欧米には数多くあり、馴染みのあるドイツも先進国の一つだった。「予防の観点で、子どもの実態調査からケアの検証まで行っている」。田野中先生は子どもへの支援と研究を精力的に行っている大学教授にメールで会いたい旨を伝えた。「つたないドイツ語にすぐに返信がきた」。快諾を得て、ドイツへ飛んだ。

訪れたのは3都市。研究機関と行政、民間団体を調査した。ハンブルクの大学では、主に家族面談の効果

環境をつくれないうか、そんなことを考えるようになった」。在学中にはタイの山村やカンボジアの難民キャンプなどを支援するNGOに参加。3回生の時には現地を訪れ、一人の保健師に出会った。同じ年ぐらいのタイ人の女性で、他に医療職のいない山村で一人、健康相談や避妊の啓発活動を行ったり、医師との連絡役

について学んだ。「親との面談、子どもとの面談、最後に家族全員での話し合いを経て、相互理解を深めていく。そして、カウンセリングなどとともに病気の乗り越え方を模索していた。親に疾患があっても、子ども自身が疾患を理解し、家族内の相互理解や他者とのつながりなどがあれば、子どもの健康生活は取り戻せ、発病リスクを抑えられる」という検証結果があった。印象的だった。デュイスブルクでは、保健局が取り組む支援事業を見聞。「見過ごされていた精神障害者の親を持つ子どもを、行政や

について学んだ。「親との面談、子どもとの面談、最後に家族全員での話し合いを経て、相互理解を深めていく。そして、カウンセリングなどとともに病気の乗り越え方を模索していた。親に疾患があっても、子ども自身が疾患を理解し、家族内の相互理解や他者とのつながりなどがあれば、子どもの健康生活は取り戻せ、発病リスクを抑えられる」という検証結果があった。印象的だった。デュイスブルクでは、保健局が取り組む支援事業を見聞。「見過ごされていた精神障害者の親を持つ子どもを、行政や

統合失調症をはじめとした精神の病気には、今なお偏見や無理解があり、社会的な支援が進んでいない。田野中恭子先生は、精神障害者とその家族の声に耳を傾け、海外にも目を向けながら、誰もが安心して暮らせる「まちづくり」に挑んでいる。



ドイツの福祉団体が出版した絵本。精神障害のある親を持つ子どもが主人公になっている。日本でも多くの人に知らってもらうため、現在翻訳本『悲しいけどお天気(仮題)』の出版に取り組んでいる。

も担っていた。「自分の知識や技術で、人の健康に貢献することができると。私もこんな仕事に就きたい」。将来の目標ができた。

変わっていない現状

大学卒業後、一旦は企業に就職したものの退職し、看護短大に入学。その後大学で保健学を学び、保健師として京都市内の病院で働



見から、語られなかった家族の深い辛苦。ドイツでも、医療保健の専門職は見えてこない問題に着手する余裕がなく、協力を得ることが難しかった。諦めずに続けてきた結果、今の支援体制がある。

現在は「精神に障害のある親を持つ子どもの集い」などに関わり、国内の支援者とコンタクトを取りながら支援策を探っている田野中先生。ドイツでの報告も含めて博士論文として発表する予定だ。「日本でも行政や保育所などが相談・支援活動を行っているが、就学すると途切れてしまうことが多い。就学以降の支援と、教員のサポートにも取り組みたい。最終的には支援プログラムやネットワークを確立させることが目標です」。精神的に病んでも本人と家族が安心して暮らせる「まちづくり」は始まったばかり。継続を力にして、進んでいく。

忍耐強く続けることが大切

1週間のドイツ訪問で、自らの研究に指針を得た。それは「継続」の二文字。「どの取り組みも長い時間を要し、今日に至っている。みんなに『このテーマは忍耐強くやりなさい』と言われる」。精神疾患に対する偏見

Hello!!

クラブ・サークル見聞録

彼は

「やさしい監督」「楽しいメンバー」「こだわりの活動内容や伝統」など、
佛教大学のクラブ、サークルといった課外活動団体の彼は(あれこれ)を
部員が自ら紹介、語ってくれます。

ジャズ倶楽部



好きな曲を自分のバンドで！
自由に音を楽しんでいます
歴史学部 歴史文化学科3回生
南里 優さん

部員数は1回生から4回生合わせて約60名。大所帯ですが、先輩後輩の垣根もなく、和気あいあいとしています。今年で部設立20周年。OBにはプロとして活躍されている方もいます。

こそ可能なんです。年に数回開かれるライブや演奏会は、店内や飲食店で行っており、純粋にジャズを楽しむ場です。そのほかにも、他大学の方とのセッションや新入生のためのセッションなどがあり、披露する機会も多いですね。最大のイベントは、1月中旬の定期演奏会。京都市内のライブハウスで行われるのですが、出演するためには部内のオーディションを勝ち抜かなければなりません。指導者は部員。ジャズはもともと楽器未経験者も多いのですが先輩や同級生に教えてもらいながら上達していきます。私もベース初心者でしたが先輩の丁寧な指導のおかげで弾けるようになりました。堅苦しさなんかまったくなく、一度聞いてもらえば、ジャズと部の魅力にはまってしまうはずです。



活動日:毎日
活動場所:紫野キャンパス

少林寺拳法部



未経験者でも始めやすい武道！
思いやりの精神を養っています
歴史学部 歴史文化学科4回生
大西 孝明さん

少林寺拳法は型の出来を競い合う武道です。勝敗を争うものではないので、未経験でも始めやすく部員14名中、ほとんどが初心者。しかし、大半が3回生の春には黒帯を取得しています。護身術として身につけた「い」という理由で入部する学生も多く、現在では半分以上が女子部員です。練習中は声を出し、活気のある雰囲気になるよう心がけています。毎年夏に行う合宿や、部活以外の時間にもみんなでご飯を食べに行くなど、楽しいことも多いですよ。他大学との繋がりが強いのも特徴。学園祭や入試などで学内施設が使用できないときは練習に寄せ



活動日:火曜・水曜・木曜・金曜・土曜
活動場所:紫野キャンパス

ていたんだけどありません。年に2回、京都の大学が集結し、合同練習・親睦会も行っており、交流の機会が多いですね。「武道の『武』という字は戈(ほこ)を止める」と書へ。これは、OBである監督に教えていただいた言葉です。感情のままに動くのではなく、自身で気持ちを抑えることが大事であると私は解釈しています。例えば、練習は2人1組で行うのが基本なのですが、気が立った状態で取り組むと相手にけがをさせてしまうこともあり、そうするとお互い練習ができなくなってしまいます。自分の気持ちをコントロールする精神力と、他人への思いやりが必要不可欠であり、それらを磨けるのが少林寺拳法なのです。この2つは、将来必ず役に立ちます。部は、今年度設立50周年を迎えました。私たち4回生はもう引退していますが、今後はより活気のあるクラブになってほしいです。

favorite

先生のお気に入り
ハツジ

第九回
社会学部 公共政策学 教授
高橋 伸一 先生の巻



世界平和大会 代表の参加証です。

私を支える恩師の軌跡

亡くなった今もなお、私の心のよりどころになっている恩師、細井友晋先生。1958年から、京都代表として世界平和大会に参加されるなど、積極的に平和運動を行われていました。このバッジは細井先生が保管されていた同大会の参加証です。

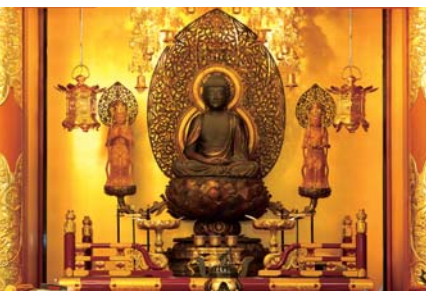
京都宗教者平和協議会の理事長など、数多くの活動に力を注がれ、特にベトナム支援には重きを置かれていました。私も1972年に東京で開催された宗教者世界集会、引き続き開催されたベトナム代表を京都に迎えての交流事業などで細井先生と一緒に行動しましたが、普段から寡黙であった細井先生から助言は一切いただいておりません。教え子の自主性を重んじる細井先生の人柄は、現在の私の教育理念の源となっています。

私と細井先生が出会ったのは1970年のことでした。当時22歳だった私は、佛教大学に入学したばかりの学生。大学紛争や沖縄返還運動、ベトナム戦争と、若者を取り巻く政治社会が躍動感に満ちる中、「学生は勉強をするべきだ」という持論を展開する私に、友人が日蓮宗本山・立本寺(京都市上京区)の僧侶である細井先生を紹介してくれました。そして、戦争に関する議論を交わす中で「宗教者として祈るだけでなく、実際に行動しないといけない」という細井先生の考えに引かれ、師事するようになったのです。言葉通り、細井先生は核兵器の廃絶を目的とした「原水爆禁止世界大会」を開催している原水爆禁止京都協議会や

は、さまざまな方が快く執筆してくださり、多くの方との友好な関係が伺えました。現在、私はベトナム社会の研究を行っています。円滑に活動できるのも、さまざまな方と交流できるのも、細井先生が築き上げた信頼関係のたまもの。未だに支えて



高橋 伸一(たかしまし しんいち)
1947年福岡県生まれ。高校卒業後、一般企業に就職。その後、佛教大学社会学部に入部。卒業。佛教大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。専門は生活社会学。生活史研究及びベトナム社会の研究を中心に、著書・論文に「移動社会と生活ネットワーク—元炭鉱労働者の生活史研究」(高晋出版)など多数。



表さんの作品が飾られている自宅の大広間。そこに、一体の阿弥陀如来像が座している。「最初に見たときに感じるものがあった。」表さんが、自身の作品への昇華と合わせて、本格的に仏教を学ぶきっかけとなった仏像だ。

今年66歳の表さんは、奈良県大和高田市で3代続く仏壇店の店主。高校卒業後、仏壇職人として励みながら、趣味で仏教経典などを題材に、数多くの日本画や彫刻作品を作り続けてきた。やがて趣味は本格的になり、アトリエを設け、個展の開催や自治体主催の文化教室の講師を務めるまでになっていく。

転機は、還暦を迎え店も長男に任せた年のこと。個展の作品を見た僧侶の一言が心にひっかかった。「表さん、ここに描か



通信教育課程
文学部 人文学科 浄土・仏教コース8回生
表 啓充 さん

僧侶にして芸術家！ 夢は仏教一色の個展開催

阿弥陀如来像との運命的な出会い

表さんの作品が飾られている自宅の大広間。そこに、一体の阿弥陀如来像が座している。「最初に見たときに感じるものがあった。」表さんが、自身の作品への昇華と合わせて、本格的に仏教を学ぶきっかけとなった仏像だ。

今年66歳の表さんは、奈良県大和高田市で3代続く仏壇店の店主。高校卒業後、仏壇職人として励みながら、趣味で仏教経典などを題材に、数多くの日本画や彫刻作品を作り続けてきた。やがて趣味は本格的になり、アトリエを設け、個展の開催や自治体主催の文化教室の講師を務めるまでになっていく。

転機は、還暦を迎え店も長男に任せた年のこと。個展の作品を見た僧侶の一言が心にひっかかった。「表さん、ここに描か

部と地方の教育水準の差を縮めることを議題に、課題発見から自分たちができるアクションプランまでを考え、意見を交わした。訪問前の研修では、ラオス語や現地の社会、文化を学んだが、現地の印象は違った。「国際連合の分類によると、ラオスは『最貧国』ですが、ラオスの人々は心豊かに生活しているんです。長谷部さんが見たのは平日の昼間から親族同士が集まり、ご飯やお酒を囲んで楽しく過ごす光景。「実際に訪問しないとわからなかったことです」。

また、自身を見直すこともできたという。「現地の人々と接する中で、『頑張りすぎない精神』を学びました。高みを目指すことも大事ですが、自分ができる範囲以上のことを引き受けることで、周りに迷惑をかけることもあります。最近はいんターネットや学園祭の準備などに力を入れていますが、何でも引き受けるのではなく、一つひとつの質を上げられるよう努めています」。



実際に見ることで知ったラオスの現状

平成26年度内閣府青年国際交流事業の派遣学生として、ラオス人民民主共和国を訪問した長谷部さん。中学、高校の修学旅行で海外を訪れたが、現地の人と交流する機会が少なかったことを悔しく思い、また挑戦したいと考えていた。「二度東南アジアへ行ってみたいと思っていました。地元奈良県の広報紙で派遣学生の募集を知り、今年の3月に応募しました」。

滞在期間は18日間。大使館やラオスの青年団体への表敬訪問、地元民との交流、ホームステイなど、さまざまな経験をしたという。現地青年とのディスカッションでは、2日間を通して、ラオスの都市



歴史学部 歴史文化学科3回生
長谷部 花観 さん

ラオスでの交流を通し 日本文化の魅力を再確認

積極的に日本文化の魅力を国内外へ発信

もともと、文化財や観光地に興味があり、本質を変えずに長年受け継がれている日本文化に特に魅力を感じたという。しかし、授業の課題で日本の伝統文化を調べてわかったことは、今はもう衰退しているものが多いということ。原因の一つに、若者の伝統文化への敬遠が挙げられるという。「ラオスでは、生活の所々に伝統文化が残っています。最終日には現地の青年が、幸運や健康を祈る儀式を行ってくれました。ラオスのように若者にも伝統文化が浸透する社会を目指し、今後は、国際交流事業に参加した方々が作る組織での活動、観光やまちおこしに関するボランティアへの参加や、自身が習っている琴の先生と中学校で演奏する文化体験授業などを通して、日本文化を積極的に発信したいと考えている。「国内はもちろん、国外にも発信したい。日本のことを好きな人が増えると嬉しいです」と話す長谷部さん。ラオスへの訪問が日本文化への情熱を更に燃やすきっかけとなったようだ。



れている教典の意味はわかっていますか？」。自身の描く仏の世界を理解していなかった事実を省み、仏教を学ぶため、また、僧侶資格を取得するため、本学への進学を決めた。

以前から興味があった。冒頭の阿弥陀如来像が理由だ。「30年ほど前に修復を依頼されたんですが、修復後に、まつられていたお堂の取り壊しが決まり、私が預かることになったんです」。縁を感じ、いずれは僧侶となり、守ってほしいと考えていた。

『選択本願念仏集』の絵解きにチャレンジ

「楽しかったが、大変だった」と、大学での日々を振り返る。実際、制作活動と勉強の両立は容易ではなかった。特に僧侶資格を取るためのスクリーンングは、病気の後遺症で足が不自由だったこともあり、身体にこたえた。しかし、足をマッサージしてくれた友人や、送り迎えをしてくれた奥さんのサポートもあり、続けてこられたという。「大学のおかげで、この年で多くの仲間ができた。嬉しいことです」。

晴れて昨年には僧侶に、大学も卒業論文を残すのみとなった。卒論は、くだんの阿弥陀如来像がテーマ。資料の少なさが懸念されたが、フィールドワークを重ね、謎だった制作年代や出自がわかってきた。論文完成後は、写真や自身の絵を加え本にするプランも温めている。



2014

開設30周年。受講者数は2013年度末現在で、延べ約87万7千人



●2014年度秋期講座案内

2012

年間来場者数が4万人を超える



●開設25周年記念シンポジウム
門川大作京都市長、大内あづさ内閣府男女共同参画局推進課課長補佐をお迎えして

2009

開設25周年「学習と参画で拓く人生と社会」と題し、記念シンポジウムを開催

2004

開設20周年



●四条センター開設20周年記念誌

2000

年間来場者数が3万5千人を超える

●開設10周年記念講演会
河合隼雄氏(臨床心理学者・元国際日本文化研究センター教授)をお迎えして

1994

開設10周年。「心理療法と仏教」というテーマで記念講演会を実施



1992

年間受講者数が3万人を超える

1990

「講座案内」の表紙が、岩下哲士氏の作品となる(現在も継続中)



●岩下哲士(いわした てつし)
1969年大阪府生まれ。1歳3カ月の時、急性小児片マヒを発症、左半身が不自由になる。8歳の時、絵画クラブで絵の指導を受け始め、その後多くのコンクールで入賞。小学校図画工作科、中学校美術科教科書にも作品が採用されている。



●センター開設から2012年まで続いた写経の講座

1986

開講講座数が1000を超える
年間受講者数が2万人を突破



●高橋弘次文学部教授による「くらしの中の仏教語」講座の様子

●講座の内容をデザインエースト版としてまとめた講話録「洛中楽話」を発行(1997年、1999年)



1984

四条センター開設
初年度の開講講座数は27。受講者数は約3千100人



●開設時の講座案内



●開所式の様子

1984年11月1日、京都・四条烏丸の地に開設されました。四条センター開設の目的の一つは、生涯学習の場として佛教学の学問研究の成果を市井に還元し、教育貢献を目指すこと。二つ目には、街の中にこそ「開設する」ということ。佛教学はどこの大学にも先駆ける形で、大学のキャンパス外に生涯学習施設を作りました。



●四条センターが入るビルの外観(1984年)

四条センター開設30周年

PHOTO HISTORY

佛教学四条センターは、建学の精神に則り、大学の教育・研究の成果を社会に広く開放することを目的に、設置・開設された附置機関で、年間2000余の講座を開講しています。その四条センターが2014年11月に開設30周年を迎えました。今回はその30年の歩みを写真とともに振り返ります。

●現在の四条センター

1 硬式野球部



今年度京滋大学野球連盟春季・秋季リーグ戦では、両リーグともに優勝を果たしました。

第63回全日本大学野球選手権大会では、創価大学に0-4で敗れ、初戦敗退と出場権を奪われた。また、第45回明治神宮野球大会への出場を懸けた第12回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会では、1回戦を突破するも、2回戦及び敗者復活戦で敗れ、全国大会への出場はなりません。

来年度も春・秋季リーグ連覇、全日本大学野球選手権大会・明治神宮野球大会での上位入賞を目指し、チーム一丸となって練習に励んでいきますので、ご声援のほどよろしくお願いいたします。

Record

- 2014年度京滋大学野球連盟リーグ戦
 - 春季リーグ戦 10勝2敗3分(優勝)
 - 最優秀選手賞 榎本亮
 - 最優秀投手賞 榎本亮
 - ベストナイン 榎本亮(投手)、中井廉太(外野手)
 - 秋季リーグ戦 8勝3敗(優勝)
 - 最優秀選手賞 川南恵佑
 - 首位打者 野崎遼太
 - ベストナイン 榎本亮(投手)、野崎遼太(内野手)、川南恵佑(内野手)
- 第63回全日本大学野球選手権大会
 - 対 創価大学 0-4で敗退
- 第12回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会
 - 対 大阪体育大学 3-2で勝利
 - 対 奈良学園大学 1-4で敗退
 - 対 京都産業大学 1-11で敗退

2 陸上競技部女子中長距離部門



10月26日に宮城県仙台市で行われた第32回全日本大学女子駅伝対校選手権大会では、奮戦するも12位という結果に終わりました。今大会にて出場権を獲得した静岡県富士宮市・富士市にて行われる2014全日本大学女子選抜駅伝競走は、12月23日(火・祝)に開催されます。

Record

- 第91回関西学生陸上競技対校選手権大会
 - 1500m 2位 桑原彩
 - 10000m競歩 優勝 岡崎希実
 - 3000m障害 優勝 平井涼子
 - (5月7日~10日 於:ヤンマースタジアム長居)
- 第67回西日本学生陸上競技対校選手権大会
 - 1500m 優勝 落合沙紀
 - (7月4日~6日 於:福岡市東平尾公園博多の森陸上競技場)
- 第24回関西学生対校女子駅伝競走大会
 - 1時間41分48秒 4位
 - (9月27日 於:神戸しあわせの村)
- 第32回全日本大学女子駅伝対校選手権大会
 - 2時間10分26秒 12位
 - (10月26日 於:仙台市陸上競技場)
- 【試合予定】.....
- 2014全日本大学女子選抜駅伝競走
 - 12月23日(火・祝)於:静岡県富士宮市~富士市 10時スタート
 - (テレビ放映(フジテレビ系列) 当日 14時00分~16時50分)

4 佛教大学コミュニティキャンパス10周年記念フォーラム

「地域で学び 地域に学んだ10年~コミュニティキャンパスの成果と期待~」



京都府南丹市美山町、京都市上京区北野商店街の2地域と連携協定を結び、コミュニティキャンパス事業を開始して今年で10周年となります。10周年の節目に大学の使命である「社会貢献」を振り返り、コミュニティキャンパスを中心とした地域社会との連携、それを基にした教育研究と地域振興について、今後の展望と方向性を定めることを目的として11月11日(火)に記念フォーラムを開催しました。

大東貢生社会連携センター長の講演「コミュニティキャンパスと大学の使命」に続き、中川幸雄氏(美山まちづくり委員会委員長)、小川真澄氏(北野商店街振興組合監査理事)をお迎えし、社会学部の金澤誠一教授、山本奈生講師と共に「コミュニティキャンパスが地域にもたらすもの」をテーマにパネルディスカッションを行いました。

5 第48回鷹陵祭を開催



11月1日~3日の3日間、第48回鷹陵祭が開催されました。今年のテーマは「開化(チャレンジ)48(しや)がれ」。鷹陵祭を通して一人ひとりが何をすべきなのかを考え、挑戦してほしいという思いが込められています。学生たちの日頃の成果を披露する展示や発表会、各種企画の実施に加え、たくさんさんの模擬店も並び、会場となった紫野キャンパスには多くの人々が訪れました。

6 学生消防・防災サークル「佛教大学FAST(ファスト)」が活動開始

地域の防災の担い手である消防団の若手団員が不足するなか、大学生を将来の地域防災を担う人材として育成することを目的に、学生による消防・防災サークル「佛教大学FAST」が発足しました。

「FAST(Fire and Safety Team、通称FAST)」は、京都府消防安全課が京都府内の大学に呼びかけ、2014年度より始めた新規事業です。「佛教大学FAST」では、地元京都市北区の楽只学区消防分団とのパトロール活動や、災害ボランティアセンター運営訓練などに参加し、実体験を通して、防災に関するスキル向上や地域連携に取り組んでいます。



3 「BUまなび隊in大阪」開催

8月30日(土)、大阪市中央公会堂で「BUまなび隊in大阪」が開催されました。これは、本学の教育・研究の成果を社会一般に広め、多くの方に本学の通信教育を知ってもらうために、学外の会場で毎年行っている公開シンポジウムです。

教育が抱える諸問題を教育学と社会学の両面から考察するべく、今年のテーマは「教育と社会」。定員600名のところ約850名の応募があり、当日は552名の参加がありました。

基調講演には、「よのなか科」の創設などでも知られる教育改革実践家の藤原和博さんが登壇。「正解主義」や「成熟社会」をキーワードに講演いただきました。ホワイトボードを立てたステージは教室のセットのようで、藤原さんは「教壇」を動き回り、問いを発し、参加者に議論をうながす場面もあり、まるで模擬授業のようでした。

その後、原清治教育学部長、千葉芳夫社会学部長、松尾俊秀生涯学習部長を交えたパネルディスカッションが行われ、来場者を巻き込んだのパワフルな展開に会場は一体感に包まれました。



夫社会学部長、松尾俊秀生涯学習部長を交えたパネルディスカッションが行われ、来場者を巻き込んだのパワフルな展開に会場は一体感に包まれました。

7 今年も開催! 同窓生のための祭典「第5回佛教大学ホームカミングデー2014」

鷹陵祭の最終日である11月3日(月・祝)にホームカミングデーが開催されました。オープニングセレモニーでは、本年同窓会で創設された同窓生奨励賞「第1号・木崎良子さん(ダイハツ工業株式会社 陸上競技部)」の授与報告が水谷同窓会長より行われ、社会で活躍されている同窓生を今後も表彰していきたい、と挨拶されました。当日は学部学科企画に加え、前回好評だった懇親パーティーも実施。生け花、お茶会など在校生も協力し、温かく楽しい雰囲気ホームカミングデーとなりました。



佛教大学同窓会ホームページ
http://www.bandhu.jp/

世界に貢献できる 作業療法士をめざして



かなえるリハビリ訪問看護ステーション都
作業療法士

松本 瞳さん

佛敎大学保健医療技術学部作業療法学科卒業



松本 瞳(まつもとひとみ)
京都市出身。2010年佛敎大学保健医療技術学部作業療法学科卒業。京都市内の病院に約3年間勤務した後、イギリスへ留学。2014年より「かなえるリハビリ訪問看護ステーション都」に勤務。

中東で見た忘れられない光景
今年、松本瞳さんは新たな活動を本格的にスタートさせた。それは、幼い頃からの夢の第一歩だ。
松本さんが看護師をしていた母親に勧められ、作業療法士(以下、OT)を志したのは高校生のとき。本学に作業療法学科が新設されるのを知り、一期生として入学。課題の多さには驚いたが「やることに意味がある」と信じていたし、中学生の頃から考えていた「国際協力に携わる」という夢が、形になっていく気がしました」と、医療福祉を通じて、世界の人々に貢献するという目標に向かって、充実した日々を送った。地



訪問の際にはこのような器具を持っていき、必ずバイタルチェックを行った上でリハビリをスタートさせる。

京都で、ベトナムで夢のはじまり
帰国後は、京都市内の病院に勤務。活動「も開始。リハビリテーション後進国への支援を行うべく、他のリハビリスタッフや医師、看護師らとともに、医療ボランティアとして訪問した経験のあるベトナムへの技術提供や人材交流の計画を進めている。「今後、ベトナムの教育機関と合同でのプロジェクトも検討中です」。松本さんの夢は、着実に実現へと向かっている。

B-ism

2014
December

※作業療法士(occupational therapist)

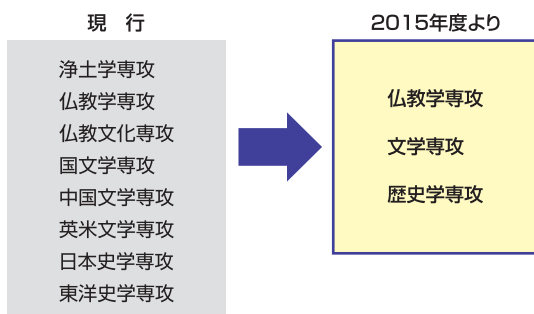
佛敎大学大学院が変わります ~4研究科7専攻に~

10

大学院教育の一層の充実を目指して、2015年度より文学研究科(修士課程・博士後期課程)を以下のとおり改組します。また、他の研究科についても、カリキュラムの見直しと改編を行います。

これらに加え、新たな奨学金制度や研究活動支援制度の導入も予定しており、より質の高い研究環境を整えます。

【文学研究科(修士課程・博士後期課程)】



2015年度佛敎大学大学院入学定員について

改組、カリキュラム改訂に伴い、入学定員も変更となります。2015年度大学院の入学定員は以下のとおりです。

■通学課程

研究科	専攻	入学定員(名)	
		修士課程	博士後期課程
文学研究科	仏教学専攻	10	3
	文学専攻	10	3
	歴史学専攻	10	3
教育学研究科	生涯教育専攻	10	3
	臨床心理学専攻	10	3
社会学研究科	社会学専攻	5	3
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	5	3

■通信教育課程

研究科	専攻	入学定員(名)	
		修士課程	博士後期課程
文学研究科	仏教学専攻	15	3
	文学専攻	15	—
	歴史学専攻	15	3
教育学研究科	生涯教育専攻	10	—
	臨床心理学専攻	6	—
社会学研究科	社会学専攻	10	—
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	10	—

『水谷幸正先生を偲ぶ会』勤修

8



元佛敎大学長である水谷幸正先生を偲ぶ会を10月4日(土)に本学紫野キャンパスで執り行い、海外を含む学内外から多くの方にご参列いただきました。浄土門主・総本山知恩院門跡の伊藤唯眞猊下による講話や追悼DVDの上映、写真パネル展も行われ、参列者の皆さまとともに水谷先生の在りし日のお姿を偲びました。

法然仏教学研究センター 開設記念シンポジウムを開催

9



2014年4月の「法然仏教学研究センター」開設を記念し、7月19日(土)を記念し、7月19日(土)に紫野キャンパスにて、シンポジウムを開催し、200名を超える方に来場いただきました。
第一部では山極伸之センター長と本庄良文研究員が、センター開設の意義を説明。第二部では、神戸女学院大学名誉教授の内田樹氏、相愛大学教授の釈徹宗氏、山極センター長、本庄研究員によるトークセッションを行いました。その中で内田氏は、言葉の持つ身体性に言及。センターが取り組む法然上人に関する文献の現代語訳の基本方針について評価されました。また、釈氏は法然仏教について広い裾野から捉えなおすことの必要性を語られるなど、センターがこれから行っていく法然仏教学研究の意義について、さまざま意見が交わされました。

通信教育課程に関するお知らせ

■ 平成27年度前期 通信教育課程入学説明会 いずれの会場も予約不要です。興味のある方はぜひ、お近くの会場へお越しください。

単独説明会

本学が主催する単独の入学説明会です。各会場とも13:00から全体説明を行い、その後個別相談を受付します。

開催日	開催時間	開催地	開催会場
1月18日(日)	13:00~16:00	京都	佛敎大学 紫野キャンパス
1月24日(土)	13:00~16:00	大阪	梅田センタービル 31階
2月28日(土)	13:00~16:00	大阪	梅田センタービル「H」会議室
3月 8日(日)	13:00~16:00	京都	佛敎大学 紫野キャンパス

合同入学説明会

私立大学通信教育協会が主催する加盟大学合同の入学説明会です。先着順に個別相談を行います。

開催日	開催時間	開催地	開催会場
2月 1日(日)	11:00~16:00	東京	東京国際フォーラム ホールB7
2月 7日(土)	12:00~17:00	岡山	山陽新聞社ビル 9階大会議室
2月 8日(日)	11:00~16:00	大阪	梅田スカイビルタワーウエスト 10階
2月14日(土)	12:00~17:00	名古屋	愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 7階
2月15日(日)	11:00~16:00	東京	新宿エルタワー 30階
2月22日(日)	11:00~16:00	福岡	JR博多シティ 9階JR九州ホール

宗教文化ミュージアム イベントカレンダー(2015年1月~3月)



宗教文化ミュージアム

宗教文化に関する有形・無形文化財の調査・資料収集および保存・公開、宗教文化情報の高度利用化などを行い、その成果を広く公開しています。

アクセス

- JR京都駅より京都市バス、「山越」より徒歩13分
- 京阪三条駅より京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ
- 佛敎大学紫野キャンパスより京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ

お問い合わせ先

宗教文化ミュージアム
〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26
TEL:075(873)3115 FAX:075(873)3121

2015年 1月17日(土) 14:00~	第27回シアター公演「長唄・義太夫の中の仏教」 出演:今藤 佐志郎 氏(長唄三味線) 今藤 政子 氏(唄) 竹本 友香 氏(女流義太夫・語り) 豊澤 雛文 氏(義太夫三味線) 解説:斎藤 利彦(本学歴史学部准教授、本館兼任学芸員・研究協力者)
2月9日(月)~3月20日(金)	冬期企画展「佛大逍遙 II -高島寛我・佐藤長-」

*2015年4月以降のスケジュールは、2015年3月中旬頃にホームページに掲載予定です。

B-ism

2014
December

編集後記を書いている今、京都は紅葉真っ盛りで、週末ともなると観光客の方が町中にあふれています。今年も冷え込みが早かったせいか、紫野キャンパスの周りの木々も見事な紅葉です。京都の紅葉がいつでも見られるなんて、本当に恵まれています。さて、今号の鼎談テーマは「本」。学校という場を離れると意外に速い存在になるのかも知れません。本が身近にある学生の方は「迷い箸」も楽しみながら、何度も読み返したくなるようなお気に入りの本をたくさん見つけていただきたいと思います。

佛敎大学広報課

平成27年度
入学宣誓式

Date
4 / 1 (wed.)

学位記、卒業証書授与式(通信教育課程)

Date
3 / 25 (wed.)

学位記、卒業修了証書授与式(3月卒業修了)

Date
3 / 18 (wed.)

修正会・始講式

Date
1 / 5 (mon.)

B-information

みんなの掲示板

2015年 主な行事予定

読者プレゼントの お知らせ

佛大オリジナルグッズをプレゼントいたします。同面添付のアンケートハガキにてご応募ください。

ぶったんキーホルダー

10名様

第7回佛敎大学小学生俳句大賞
入賞作品集

5名様

佛敎大学公式Facebookページを開発しています!

公式ホームページとともに大学の情報を発信しています。ソーシャルメディアを活用することで、より広く、そして佛敎大学の今をお知らせします。ぜひご覧ください。



【公式Facebook URL】
http://www.facebook.com/bukkyo.univ



第8回佛敎大学小学生俳句大賞

作品募集

応募期間 2015年1月31日必着

● 応募資格 小学生 ● 応募部門 低学年の部(1~3年生) 高学年の部(4~6年生)

第7回佛敎大学小学生俳句大賞 最優秀賞作品

高学年の部 豆ごはん弟むいた豆うまい	低学年の部 ぼあちゃんせんたくものどつるし柿
京都市立常盤野小学校5年 伊藤 宙輝	西高市立今津小学校3年 浅野 つかさ

テーマは自由!
どんな俳句でもOK!

詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.bukkyo-u.ac.jp/haiku/

入試に関するお知らせ 2015(平成27)年度 佛敎大学入学試験日程		
一般入試A日程		
試験日	出願期間	試験会場
2月1日(日)・2日(月)・3日(火)	1月5日(月)~1月16日(金)(消印有効)	本学(紫野キャンパス)・東京・金沢・名古屋・米原・福知山・大阪・神戸・奈良・和歌山・米子・広島・高松・福岡 ※試験会場によって試験実施日が異なります。
一般入試B日程		
試験日	出願期間	試験会場
3月5日(木)・6日(金)	2月9日(月)~2月20日(金)(消印有効)	本学(紫野キャンパス)・名古屋・彦根・大阪・神戸・岡山
大学入試センター試験利用入試(前期・後期)		
試験日	出願期間	試験会場
前期 ◎センター試験日	1月5日(月)~1月16日(金)(消印有効)	※個別学力検査等は実施しません。
後期 1月17日(土)・18日(日)	2月9日(月)~2月28日(土)(消印有効)	※個別学力検査等は実施しません。
大学院・編入学・社会人・別科等の入試		
試験日	出願期間	試験会場
2月21日(土)	1月5日(月)~1月23日(金)(消印有効)	本学(紫野キャンパス)